

男子ホッケー部 栃木国体で同率優勝

栃木県で開催された「第77回国民体育大会『いちご一会 とちぎ国体』」ホッケー競技少年男子の部において、本校ホッケー部で構成される滋賀県が、島根県と同率優勝を果たしました。滋賀県は2大会ぶり6度目の国体優勝となります。

滋賀県は、初戦に埼玉県と対戦し2-0で勝利、準々決勝で岩手県と対戦し6-0で勝利、さらに準決勝では、佐賀県と対戦し6-0で勝利と好調に決勝まで勝ち上がりました。

決勝戦の対戦相手である島根県は、インターハイで敗れた横田高校で構成。試合開始5分、滋賀県はカウンターからのタッチシュートにより先制点を決めました。しかし、その後、島根県が2度得点を決め、1-2となり、逆転されました。第4クォーター、島根県の攻撃が続く中、滋賀県はカウンターからペナルティコーナーを得て、シュートを決めて2-2となり、同点に追いつき、その後も、両チームとも果敢に攻め合いましたが、同点のまま試合終了となり、両チーム優勝となりました。

帰校後、本校セミナーハウスにおいて峯成会(本校同窓会)より、「峯成会スポーツ・文化賞」と副賞が古川会長より授与されました。また、翌日朝には、生徒会より祝勝会が企画され、全校生徒と教職員一同でホッケー部の活躍を祝福しました。ご声援ありがとうございました。

